

## 第4章 再整備方針

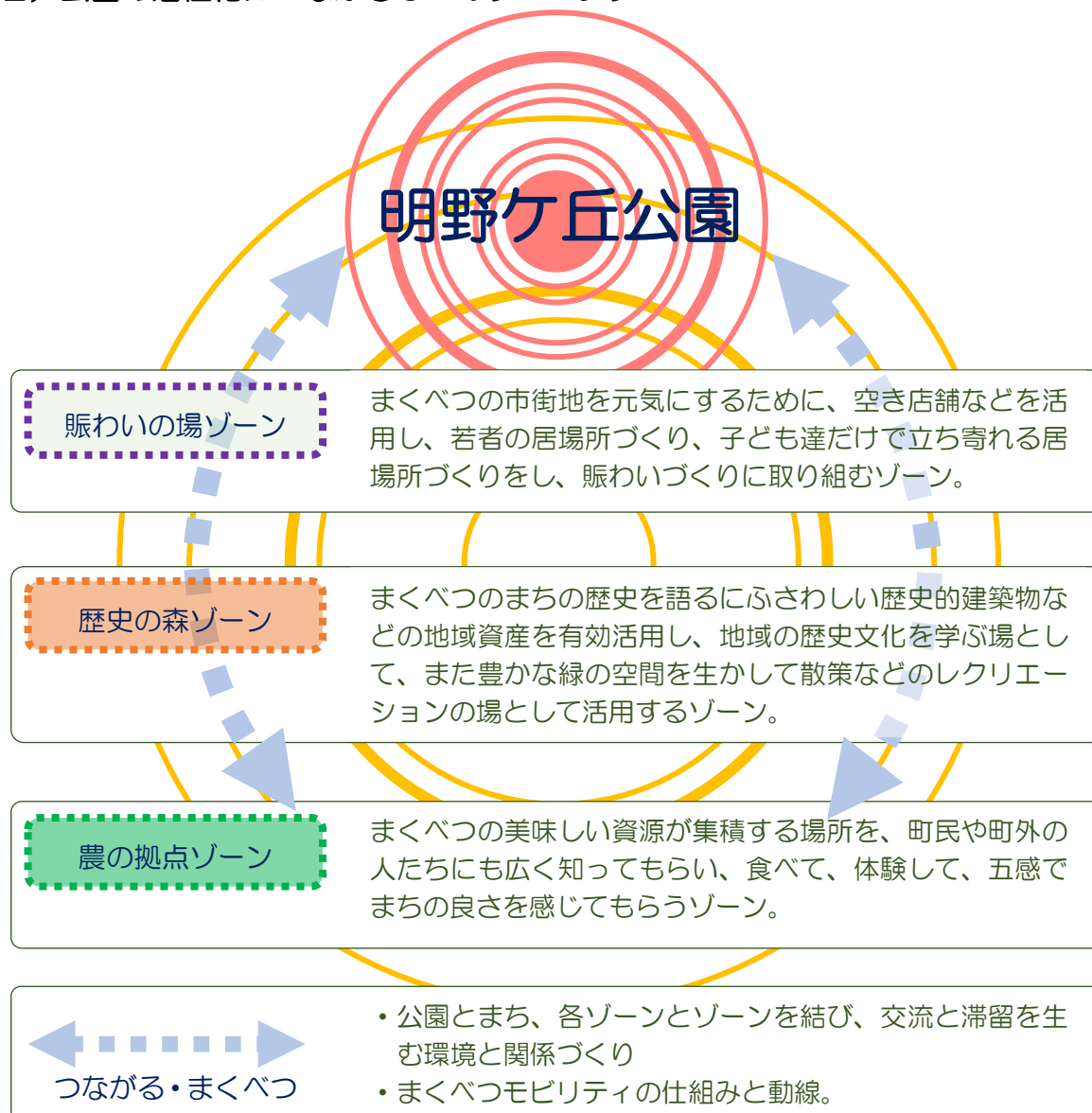
### 1 公園再整備と連携するまちを元気にする視点

ファン・プロジェクト・まくべつでの意見交換を踏まえ、明野ヶ丘公園再整備と連携するまちづくりの視点を以下のようにまとめました。

#### (1) 公園再整備と連携するまちを元気にする4つの視点

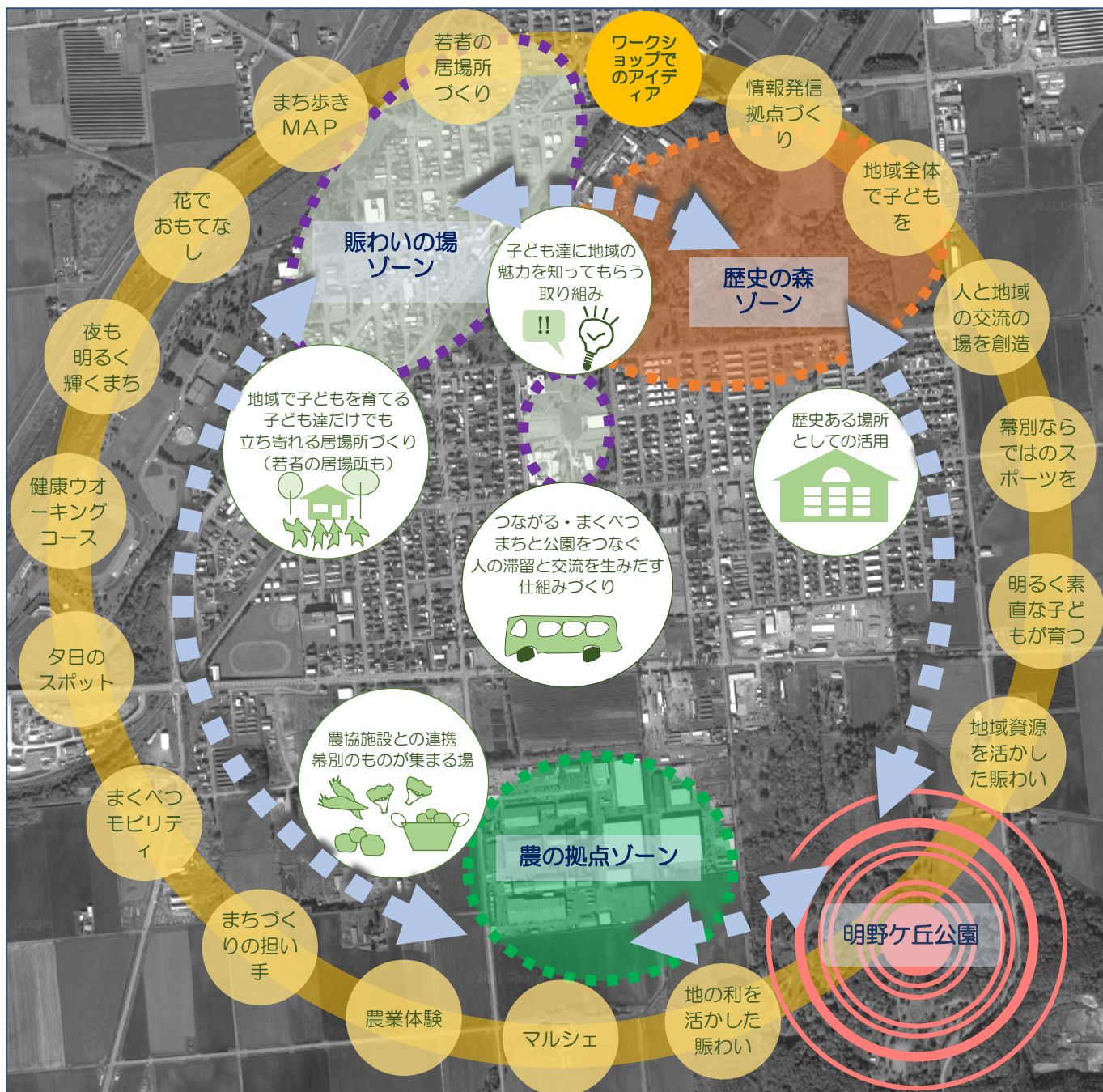
- 1 幕別の自然と農業による美しい風景と美味しい食を楽しみ大切にするまち
- 2 子どもがのびのびと育つまち
- 3 企業と連携して取組むまち
- 4 幕別の魅力や情報を上手に発信できるまち

#### (2) 公園の活性化につながる3つのゾーニング



### (3) ゾーニング図と実現のアイデア

当該公園と各ゾーンをつなぎ、人の流れと滞留を生む、公園の再整備がまちの取り組みと連携することで幕別を元気にするアイデアを整理する。



## 2 公園再整備の方針

ファン・プロジェクト・まくべつの意見交換で顕在化した公園の課題と再整備に対する要望を踏まえ、公園再整備の考え方を以下のようにまとめた。







### (1) 公園再整備の課題

●施設の老朽化	●認知度の不足
---------	---------

### (2) 公園再整備への要望

●感染症にも対応する公園	●季節を楽しむ花がある公園	●多様な主体との連携
●バリアフリーな公園	●ユニバーサルデザインの公園	●新たな活用を受け止める公園
●子育て世代に来てもらえる	●他の公園との差別化	●自然を感じる公園
●自然を楽しむ公園	●カシワを生かした取り組み	●公園全体を健康づくりの場に

### (3) 公園再整備の基本的な方針

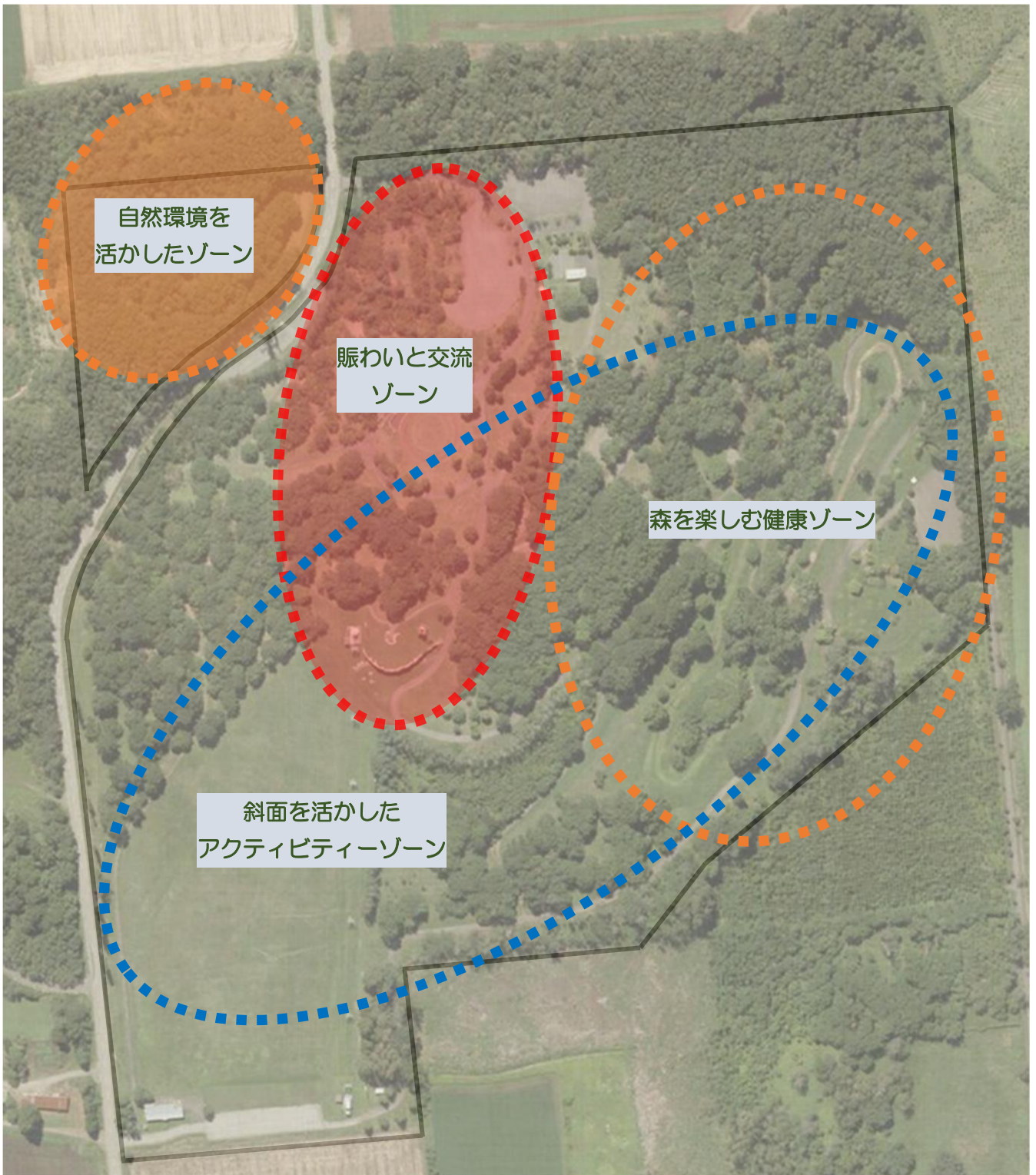
<p>1 みんながつながるきっかけとなる公園</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・様々なイベントを楽しめる空間の提供を図る</li> <li>・子どもたちのために多くの人に関われる空間づくりを行う</li> </ul>		
<p>2 自然の中で四季をゆっくり楽しめる公園</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・明るくきれいで、自然環境が充実した五感を刺激する空間づくりを行う</li> </ul>		
<p>3 つくりすぎない可変性のある公園</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・今あるものを活用する</li> <li>・時代のニーズに対応する整備を行う</li> </ul>		

**SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS**

### (4) 基本的な方針を実現させるための4つのゾーニング

賑わいと交流ゾーン	様々なイベントの利用や多様な活動拠点となる基盤を備えたゾーン。
自然環境を活かしたゾーン	既存樹木の適切な管理に重点を置きつつ、斜面を活かして多目的な活用を創造するゾーン。
森を楽しむ健康ゾーン	緑豊かな樹林地で身体を動かし様々な野外体験を創出するゾーン
斜面を活かしたアクティビティーゾーン	自由に遊べ、新しい活用にチャレンジするゾーン。

■ゾーニング図



### 3 施設整備の具体的な方向性

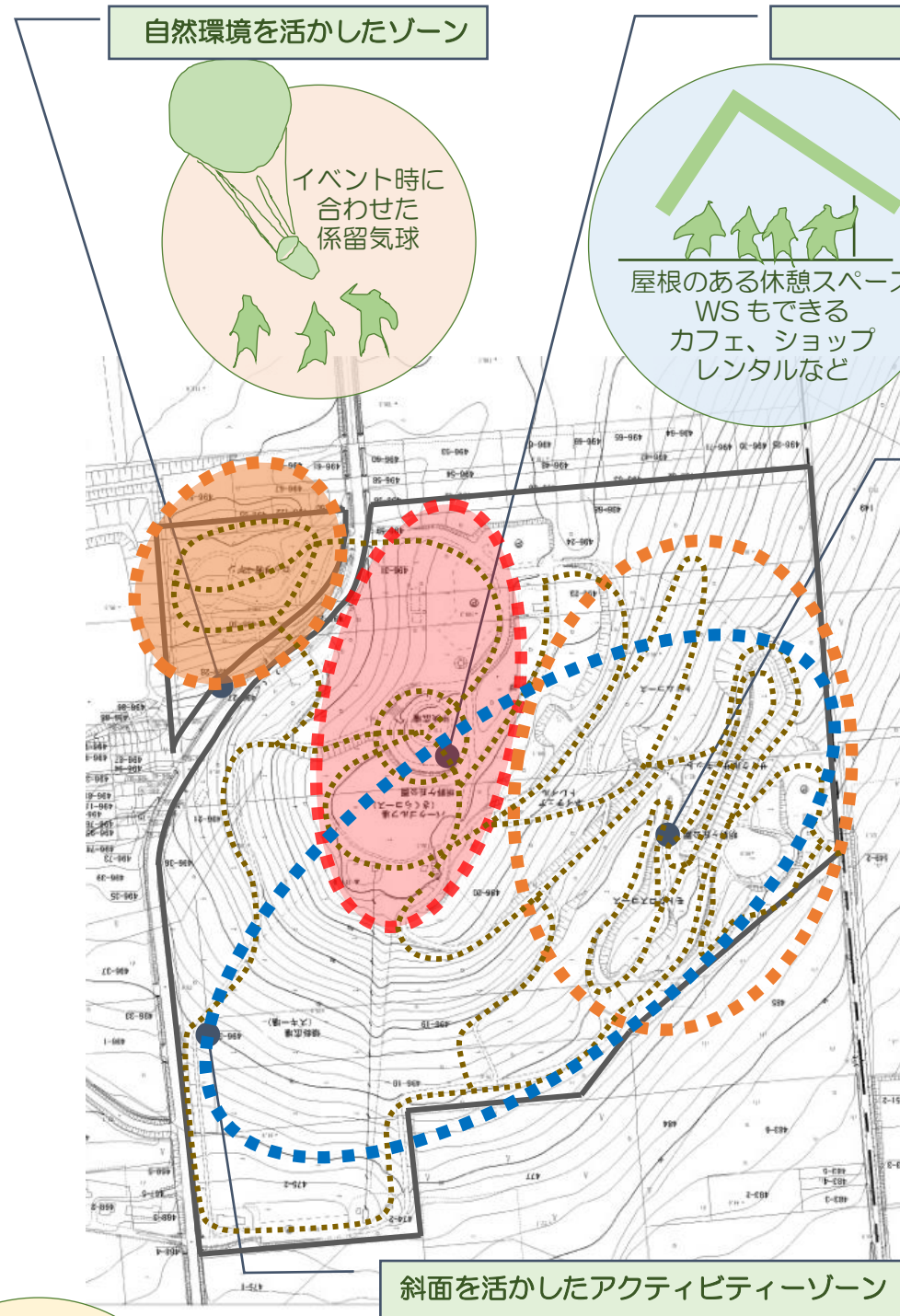
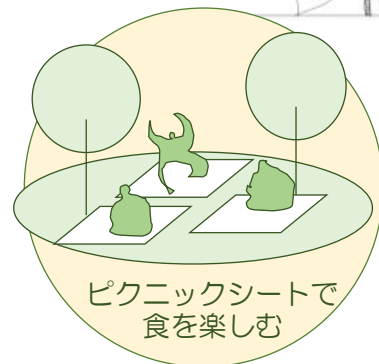
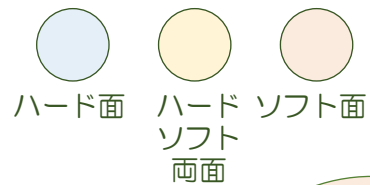
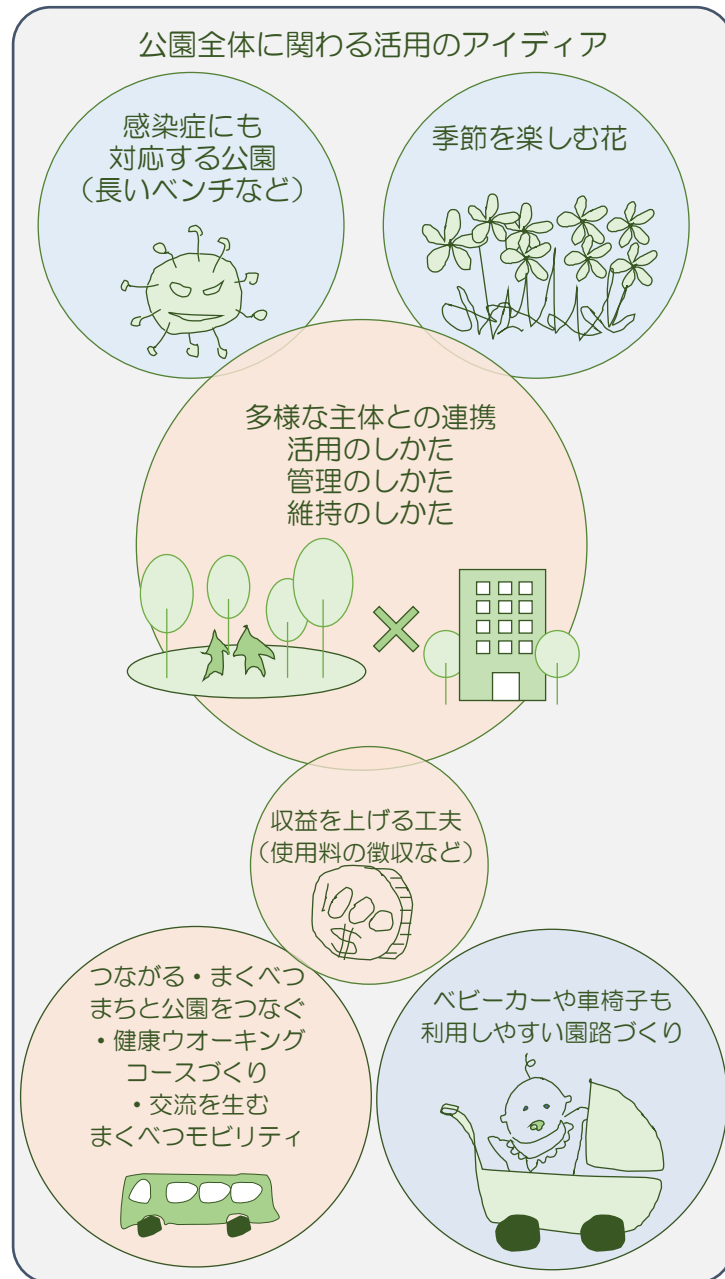
#### (1) 各ゾーンの整備内容

施設	目的	整備段階		
		I期段階	II期段階	備考
① 駐車場	公園の多目的利用を図るため、適正な駐車場の規模と園内の動線を考えた配置	●		
② 遊戯施設	年齢に応じた遊具を親子がくつろげるように配置	● ●		
③ 屋根のあるスペース	酷暑時や降雨時にイベントや人が集えるような半屋外空間		●	活用・運営方法が決まった段階
④ 屋内施設	親子が四季を通じて楽しめる空間		●	活用・運営方法が決まった段階
⑤ トイレ	きれいで、誰もが使い易いトイレを園内に数箇所設置	●		
⑥ エントランス（出入口）	解り易く明るい印象を与える公園の出入口を設ける	●		
⑦ メインアプローチ園路	キッチンカーなど多目的な利用が可能となる機能を持たせた園路	●		
⑧ サブアプローチ園路	ベビーカーや車椅子でも利用しやすい緩やかな勾配での園路で、園内エリアを連絡する	●		
⑨ 散策園路	利用する人の体力や目的に対応する動線や路面とし、機能の向上を図る	●	●	初期段階から段階的に整備
⑩ インフォメーション施設	公園へのアクセスやイベント情報、わかりやすく園内を案内する	●		
⑪ ガーデン	公園からの景色やピラ・リを活用し季節の花を楽しめる映える空間		●	活用・運営方法が決まった段階
⑫ 既存樹木	密度調整により林内を明るくする等、園内の明るく快適な空間を点在させる	●	●	初期段階から段階的に整備
		<p>【凡例：整備施設のゾーン】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 活用拠点ゾーンに配置予定</li> <li>● 森を楽しむ健康ゾーンに配置予定</li> <li>● 斜面を生かしたゾーンに配置予定</li> <li>● 様々なゾーンに配置予定</li> </ul>		

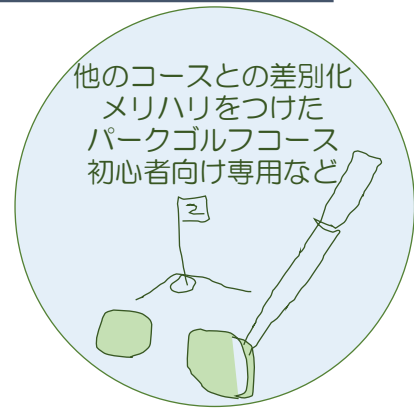
(2) 基本計画ゾーニング図



(3) ゾーンごとの活用のアイデア



賑わいと交流ゾーン



森を楽しむ健康ゾーン

